



二俣川小だより



9月号

横浜市立二俣川小学校 平成27年8月27日
発行責任者 校長 野田 こずえ

「話す」ということ

野田 こずえ

先日、出先で娘と食事をしている時、「お冷やはいかがですか。」というお店の方の問いかけに、娘が「大丈夫です。」と答えました。「大丈夫です。」という表現は、最近、いろいろなところで耳にするようになりました。わたしたちの年代の多くの方が「何が大丈夫なのでしょうね。」と反応します。わたしはどう答えたかというと、「いえ、もう結構です。」ここで、はてと疑問になりました。「結構」には、いろいろな意味がありそうです。辞書で調べてみると、「1.すぐれていて欠点がないさま、2.それでよいさま、満足なさま、3.それ以上は必要としないさま、4.気立てがよいさま、5.完全ではないがそれなりに十分なさま」と続きます。見方によっては、まるで逆ともいえるような使い方をするわけです。「結構です。」というちょっと硬い表現を、若い人たちが現代風に表現したのが「大丈夫」なのかもしれません。だから、「これ、やれる？」という問いかけに対する「大丈夫。」はOKの意味で、「これ、いる？」という問いかけに対する「大丈夫。」はNOという、ややこしいことになるのでしょう。というより、日本語には、日本人の奥ゆかしさを大事にする民族性に由来するややこしさが、もともと存在していたといえるのではないのでしょうか。そして、同じことばの違った意味を、書かれたものであれば前後の文脈から、話し言葉であれば、声や顔の表情やしぐさで伝えたり理解したりしているのでしょう。「創造」と「想像」のような同音異義語は書いた方が分かるのですが、「話す」という音声表現が互いに理解し合うコミュニケーションの重要なツールであるといえます。

「朝刊のコラムを声に出して読む」という、NHK放送研修センター日本語センター専門委員の加藤昌男さんの文を読みました。朝刊のコラムは、季節の話題や最新の社会現象を思わぬ切り口で紹介されるので、自宅と学校で別の新聞のものを楽しんで読んでいます。それを、声を出して読みましょうという提案です。初めて出会う単語や、意味は想像できても読み方がわからないことばに出会ったとき、辞書を引き、「読み」と「意味」と「用法」を確かめ、「発音」して初めて“使えることば”が増えるのだそうです。確かに、知らないことばも文字で意味を想像して読むので理解したつもりになっていますが、声に出したことがないことばを使うことはできません。

今年の夏は、「ことば」について学ぶ機会をいくつか得ることができました。いずれも、元NHKのアナウンサーの方、つまりことばのプロ、日本における話しことばの標準とも言える立場の方が講師を務めてくださった講演やセミナーです。声に出すことが表現すること、という職業ですから当然とも言えますが、異口同音に「声に出すことで、書き手の思いに心を寄せ、書き手の心を表現します。」と話されました。朗読においても、自分の思いだけで表現するのではなく、作者がどんな情景や思いを描いているのかを理解し、表現するのだということです。読み取り、読み解かなければ朗読することはできないのです。国語科において文学作品を教材に学習するとき、音読することで読み取ったことを表現したり、低学年では逆に音読を読み取りの助けにしたりすることも、作者の描いたことを理解することであるといえるでしょう。

学校でも、先日、「モチモチ文庫」という手作り図書室を主催なさっている 笠原八重子先生を講師にお招きし、朗読研修を行いました。笠原先生からも、読み手がその場面をイメージし、状況・情景・心情を聞き手に伝える、話して聞かせることが大切だと教えていただきました。職員皆、恥ずかしさや照れくさを放り出し、真剣に、そして自分なりにしっかりと作品を読み取り、朗読しました。夏休み明け、各教室で、成果が披露されるかもしれません。わたしも、この夏学んだことを生かし、教室での読み聞かせに挑戦したり、朝会等での講話を少しでもわかりやすく、思いの伝わるものにしたりたいと考えています。そのことが、子どもたちの言語環境を整えることに繋がればと願い、また、話すことや読むことは伝えることなのだと意識して、職員とともに努力を重ねたいと思っています。



日産追浜工場見学 7/7(火)

5年生では、社会科で農業や林業、水産業や工業などの学習をします。自動車づくりに励む人々の思いや願いを知るために、日産追浜工場の見学に出かけました。工場では、実際に自動車が組み立てられる様子や作られた自動車が次々と船に運び込まれる様子を見学したり、自動車づくりに携わる人の思いや願いを直接聞いたりすることで、学校で事前に学習

した「安全で環境に配慮した自動車づくり」の理解がより深まりました。



スクールゾーン対策協議会 7/3(金)

PTA校外委員のみなさんが通学路の安全点検を行い、警察や土木事務所、区役所の方や連合町内会長さんなどで構成するスクールゾーン対策協議会で、危険箇所の改善などをお願いしました。スクールゾーンの表示など早急に対応していただくことになりました。

たくさんの方や部署が安全なまちづくりにご尽力くださっていることを心強く感じています。



6年生日光修学旅行 7/5(日)~6(月)

心配された天候ももちこたえ、予定通りの行程で実施することができました。日光彫の体験では「ひっかき」という独特の三角刀に戸惑いながらも、次第に器用に使いこなし、漢字で名前を彫り上げる子もいました。戦場ヶ原で豊かな自然を満喫し、源泉では湧き出る湯の意外な熱さに歓声を上げました。東照宮では事前学習をもとに班のメンバー同士でガイドを務め合い、歴史の学習を深めることができました。



4年生 旭工場見学 7/8(水) 出前授業 7/16(木)

社会科の学習の一環として、横浜市資源循環局旭工場に見学に出かけました。収集されたごみの処理の仕方や、焼却による熱エネルギーを蒸気に変え、その力で発電する仕組みなどを学びました。また出前授業では、収集車にペットボトルを入れどのように回収されるかを体験したり、スライドで『ヨコハマ3R夢プラン』について学習したりしました。それぞれの学習が、生活を見直し、考え、実践するよいきっかけになりました。



横浜子ども会議 区7/14(火)市8/24(月)

今年度は「～相手と心から向き合うために、ネットとのかかわりを考えよう～」をテーマに横浜市の小・中・高・特別支援学校の子どもたちが話し合いを行いました。本校からは6年2組神山優くんが代表として参加し、積極的に意見を発表することができました。



3年生着衣泳教室 7/15(水)

セントラルスイミングスクールのご協力で、着衣泳の体験をしました。服の中に空気を入れて浮く方法、ペットボトルを活用する方法を教えてくださいました。水の中で無理に服を脱ごうとしない方がよいということも実感できました。水着で入るときとは違う貴重な体験ができ、もしもの時に備えておく意識を高めました。



音楽集会 7/15(水)

月に1度の音楽集会、7月は特別合唱クラブによる「マイバラード」の発表でした。週に3度の早朝練習を重ねた3部合唱の見事なハーモニーが体育館に響きました。音楽集会は、子どもたちにとって学年やクラブでひとつのものを創り上げ、さらにそれを全校に発表する貴重な機会です。

6月の4年生を皮切りに、9月は5年生、10月は1年生と続きます。

「今月の歌」は「学校坂道」、全校児童の声の重なりに心が和みました。



旭区親善水泳大会 7/30(木) 横浜市水泳大会 8/25(火)

7月30日(木)に、旭区親善水泳大会が中尾小で開催され、4～6年生の希望児童が参加しました。練習してきた成果を発揮し、多くの子どもたちが自己新ベスト記録を出しました。一生懸命泳ぐ姿はもちろん、大きな声で応援する姿が大会を盛り上げました。

その中からよい記録を出した選手が集まり、横浜国際プールで市の大会を行いました。本校からは、10名が参加しました。普段とは違った会場で緊張しながらも一生懸命に泳ぐことができました。



特別和太鼓クラブ 8/22(土)

今年もそろいのTシャツとバンダナで、盆踊りに出演しました。「失敗したらどうしよう」と心配する子もいましたが、猛暑の体育館で重ねた練習の成果を発揮して、堂々とした力強い演奏を披露しました。終わると、ほっとした笑顔で、「次はもっと上手に叩きたい」と、早くも次の目標に向けて意欲を燃やしている様子でした。ご指導いただいた中沢先生に、この場を借りて心よりお礼を申し上げます。



児童支援専任より

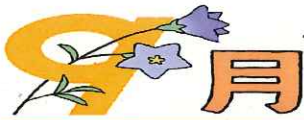
夏休みが終わりました。今年は暑い日が続きましたが、それぞれに長期休業だからこそできる貴重な経験ができたことと思います。

平成27年度の学校生活もあと一か月ほどで半分を終えることとなります。9月の学習は前期を締めくくる大切な学習になります。生活面においても同じことが言えます。前期の学校生活をふり返り、よかったこと、改善が必要なことをぜひ、ご家庭でも話題にいただければと思います。

長期の休業明けは、子どもたちの気持ちも不安定になりがちです。お子さんの様子について気になること、心配なことがありましたら早めにご相談ください。

児童支援専任

伊勢谷 裕教



お知らせコーナー



夏休み作品展

子どもたちが夏休みに頑張った成果を展示しております。ぜひご覧ください。

- 期間 9/2(水)～9/8(火)
- 時間 午前9時～午後4時
- 場所 各クラス廊下



9月の目標

- 生活:前期のめあてを確認しよう
- 保健:規則正しい生活をしよう
- 給食:行儀のよい食べ方をしよう

8・9月の行事予定

日	曜	行	事
8/27	木	朝会	大掃除 短縮12:10下校
28	金		短縮12:10下校
31	月	朝会	総合防災訓練 計測②個 短縮12:10下校
9/1	火	給食開始	読み聞かせ 計測⑥
2	水	計測⑤	なかよし実行委員会 懇談会(個)
3	木	計測③④	委員会 学校C(PM)
4	金	計測①	懇談会①③⑤ 三浦体験学習保護者説明会⑤ 学校運営協議会
5	土		
6	日		二俣川地区連合自治会防災訓練
7	月	朝会	(プール納め)
8	火	読み聞かせ①	懇談会②④⑥ 愛川体験学習保護者説明会④
9	水	なかよし集会	なかよし実行委員会
10	木	クラブ	
11	金		
12	土		
13	日		
14	月	朝会	歯科巡回指導②④⑥
15	火	読み聞かせ	学校C(AM)
16	水	音楽集会⑤	
17	木	クラブ	
18	金	チャレンジ実行委員会	
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	国民の休日	
23	水	秋分の日	市民読書の日
24	木		
25	金	出前水道授業④	代表委員会(5時間授業)
26	土		
27	日	三浦宿泊体験学習⑤	
28	月	朝会	↓ 給食体験会
29	火	読み聞かせ①④	(5年代休)
30	水	集会	チャレンジ実行委員会 学校C(PM)

学年・学級懇談会

- 9/2(水) 14:45～ 個別支援級
 - 9/4(金) 14:45～ 1・3・5年
5年 体育館(三浦宿泊体験学習説明会・学年懇談会)
 - 9/8(火) 14:45～ 2・4・6年
4年 体育館(愛川宿泊体験学習説明会・学年懇談会)
- ※学年によって、開始時刻や会場が違いますのでご確認ください。

9月2日(水)学校納入金が引き落とされます。

口座への入金をお願いします。引き落せなかった場合は、14日に再度引き落としとなります。

作品募集のお知らせ

今年も、「学校をひらく！」週間(10月17日～23日)にあわせて「二小キラキラ展」を開催します。

つきましては、地域・保護者の皆様の作品を募集します。絵画・書道・手工芸品等、ジャンルは問いません。期間中、作品は3階ホールに展示します。

お問い合わせは、副校長(364-5151)までお願いします。

10月の主な予定

- 1日(木) 委員会活動
- 4日(日)～5日(月) 愛川宿泊体験学習④
- 6日(火) 泉図書館見学② 4年代休
- 8日(木) 芸術鑑賞会 学校C(AM)
- 9日(金) 前期終業式
- 10日(土) 市球技大会(サッカーの部)出場
- 13日(火) 後期始業式 学校C(PM) なかよし活動・給食
- 14日(水) 集会 班長会議
- 15日(木) 心の教育ふれあいコンサート⑤
- 15・16・20日 アートプログラム④
- 17日(土)～23(金) 「学校をひらく！」週間 キラキラ展
- 17日(土) 土曜参観 二小音楽会(仮称)④⑤⑥
- 19日(月) 代休
- 20日(火) ケータイ教室⑤ 学校C(AM)
- 21日(水) 音楽集会① リコーダー教室② チャレンジ実行委
- 22日(木) クラブ活動
- 22日(木)～23日(金) 旭区個別合同宿泊体験学習
- 23日(金) 代表委員会 市民読書の日 5時間授業
- 26日(月)～11/6(金) 読書週間
- 26日(月) 朝会 避難訓練 授業研究会のため5時間授業
- 27日(火) 子どものアトリエ見学③
- 28日(水) 市体育大会⑥<予備日11/6>
- 29日(木) 消防出前授業④ 学校C(PM)
- 30日(金) 全校遠足(予備日 11月13日)